

『帝京大学 総合教育センター論集 Vol. 7』執筆要項

1. 原稿締切日の厳守

- ① 締切日後の提出、完成原稿で無い場合等は、次号回しにさせて頂くことがあります。
- ② 原稿提出の期限は **10 月 30 日（金）** です。遅れる方がおられる場合、執筆された先生全体の校正日程に影響しますので、期限の厳守をお願いいたします。

2. 原稿

- ① 原稿は原則として、Word 文書をお願いします(原稿用紙での提出をご希望の方は、ご相談ください)。添付の原稿書式に従って作成をお願いいたします。
- ② 各頁の字数と行数は **40（字）×35（行）** に設定してください。
- ③ 分量は日本語の場合、本文と注を合わせて **20000 字**、欧文の場合、本文と注を合わせて **8000 語** を上限とします。
- ④ 原則として、注はページ注ではなく、文末脚注をお願いします。
- ⑤ 原稿添付票に論文全体の文字数合計を記入してください。
- ⑥ 執筆者の手元にデータを保管して下さい。再度の提出をお願いする場合があります。

3. 原稿添付表

必要事項を記入し、**必ず原稿とともに提出**してください。

- ①印刷業者より校正等の連絡がございます。校正先の住所を記入する際、誤った記載のないよう確実な情報をご記入ください。
- ②校正時期前後に海外出張や帰省等の理由により留守にされる方は、出張先・帰省先の住所も必ずご記入ください。

4. 提出物・提出方法

プリンタで打ち出した原稿一部、原稿データを入れた記録媒体（CD-ROM、FD、USB など）、原稿添付表の 3 点を、専任講師室の総合教育センター「宇多」宛の Mailbox にお入れください。原稿データはメールにて宇多宛（uta@main.teikyo-u.ac.jp）に添付ファイルで送付して頂いてもかまいません（その場合も原稿添付表の提出をお願いします）。図書館では受け付けておりませんので、必ず紀要委員の方にご提出ください。

5. 図・表・写真

- ① 図・表・写真を本文中で使用される場合には、白黒印刷で判別でき、鮮明なものを原稿データとは別にご提出ください。図・表を Exel や PowerPoint で作成した場合、オリジナルデータ（元のデータ）を原稿とあわせて、電子データにてご提出ください。
※Web 上の図版をコピーまたはスキャナー等で取りこむと、鮮明に印刷できません。
- ② 図・表・写真は、挿入箇所を本文中または本文欄外に赤字で指定してください。
サイズの指示や割り付けは、一枚（一点）ごとに明示してください。
- ③ 図は、直接写真製版できるものを用意し、トレース必要箇所はなるべく白紙に黒インク・楷書で記入してください。（図にはトレース要・不要を明記すること）MELIC 所蔵の原本を使用した場合は、書名等を欄外にご記入ください。
※執筆者の私物をお借りできる場合は、原稿提出時にあわせてご提出ください。
お預かりした資料は、初校時に印刷業者より執筆者へお戻しいたします。
- ④ カラー写真掲載は論文内容から必要な場合のみとし、表・裏 2 ページ分を限度としてください。

6. 連載

分割掲載は、特定の一誌のみに掲載となります。異なる紀要・雑誌への分割掲載はご遠慮ください。

7. 校正

- ① 校正は原則 3 回となります。校正期間を厳守してください。
- ② 原則として、印刷上の誤り以外の字句や図版の訂正・挿入・削除、ページ数超過等のご遠慮ください。また、二校以降の大幅な原稿の差し替えや校正は、納期の遅れにつながります。決済金額の変更につながる訂正が避けられない場合は、「紀要原稿訂正理由書」をご提出頂くことがあります。

- ③ 校正後の返送が遅れた場合は、刊行日を守るため、校正前の原稿のままで校正済みといたします。
※校正返送締め切り後、印刷業者への校正原稿の提出はお止めください。
- ④ 校正スケジュール表は、印刷業者より紀要委員と格執筆者宛に校正原稿とともに送られます。

8. 本体・抜刷

本体は納品され次第、執筆者ならびに総合教育センター所属の各教員のメールボックスに原則 1 部配布させていただきます。八王子キャンパスに所属していない執筆者については、本体 1 部を郵送させていただきます。

抜刷は、規定 50 冊を本体納品の一週間後に郵送させていただきます。規定以上の抜刷は実費負担となります。実費分を申込む場合は、初校時同封の申込用紙に記入し、初校時同封の申込用紙に記入し、初校返送時に同封してください。（※紛れないように校正原稿の一枚目にセロテープで留めてください。）

9. 機関リポジトリへの掲載

平成 12 年度分の紀要より、論文全体を帝京大学の機関レポジトリに公開いたします。今年度も原則として公開いたしますので、ご承知おきください。

URL : <http://opac.main.teikyo-u.ac.jp/t-repo/>

10. 著作権

投稿論文の執筆に際しては他人の著作権の侵害、名誉毀損の問題を生じないように十分に配慮してください。また、公表された著作物を引用するときは、必ず出典を明記してください。

11. 個人情報

個人情報についてはくれぐれも留意してください。実践事例について記載する場合は、個人が特定されることのないように配慮してください。（対象者や関係者に掲載に関する事前の許可を得ていることが望ましい。）

以 上

平成 27 年度 総合教育センター紀要委員(代表)

宇多 浩 (内線 3348)